タイトル [MS明朝、英数字Times、18ポイント、センタリング]

（18ポイントで1行空ける）

氏名 [MS明朝、14ポイント、センタリング]

*所属 [MS明朝、斜体、12ポイント、センタリング]*

（12ポイントで1行空ける）

Name [Times, 14 point, centering]

*Affiliation [Times, italics, 12 point, centering]*

(feed one line, 12 point)

**Abstract** [Times、12ポイント、ボールド]

（12ポイントで1行空ける）

Research is complete only when scholars share their results or findings with the scientific community. Although researchers may post articles on scholarly collaboration sites or preprint servers or share them informally by email or in person, the most widely accepted medium for formal scholarly communication continues to be published article in a peer-reviewed, scientific journal. Scientific journals contain our primary research literature and thus serve.…[英文要約 10～15行、Times 12ポイント]

（12ポイントで1行空ける）

**キーワード：**MS明朝、12ポイント、最大3つまで、読点（、）で区切ること

（12ポイントで1行空ける）

**１．はじめに**[MS明朝、12ポイント、太字、センタリング]

（12ポイントで1行空ける）

本文　[MS明朝、10.5ポイント] ………

（10.5ポイントで1行空ける）

**２．先行研究**[MS明朝、12ポイント、太字、センタリング]

（12ポイントで1行空ける）

本文　[MS明朝、10.5ポイント] ………

（10.5ポイントで1行空ける）

**３．実験**[MS明朝、12ポイント、太字、センタリング]

（12ポイントで1行空ける）

**３.１　参加者**[MS明朝、12ポイント、太字]

本文　[MS明朝、10.5ポイント] ………

（10.5ポイントで1行空ける）

**引用文献**[MS明朝、12ポイント、太字、センタリング]

（12ポイントで1行空ける）

小林春美・佐々木正人（編）（1998).『子供たちの言語獲得』大修館書店

高田智子 (2005).「小学校英語教育経験者の中学入学以降の文法獲得」『関東甲信越英語教育学会紀要』第 19 号, 35–46.